

携帯電話でコストダウン

最近、携帯電話のことがよくわからくなってきた。カメラやメールの便利さは理解できるにしても、テレビが見れたり、ゲームが出来たり、やたら多機能で、この機能が本当に必要なんだろうかと首をかしげるものもあるみたい。こうした操作の複雑さから、携帯を持たずにいる高齢者も多いと思う。単機能で大型ボタンで簡単に使える携帯が売れているというのもうなづける。

私たちコンサルタントをはじめ、外出が多い営業マンたちに、携帯電話は今や必須の仕事アイテムだ。緊急時はもちろん、日常の業務連絡や打合せに、もはや携帯なくして仕事はできない。

近頃は携帯をもっていない人を探すのが難しいほどだ。電車の中で携帯電話から眼を離さない若者たち、歩きながら携帯を操作している女性もいる。一部では携帯に気を取られているうちに、物をひったくられるという事件も起こっているという。ここ数年のインターネットや通信技術の発展で、コミュニケーションのあり方は急激に変化した。携帯電話の可能性に期待をよせる半面、一抹の不安を感じているのは私だけだろうか。

かたや、平成電電が経営破たんしたのでもわかるように、携帯業界は過当競争になっていて、ある携帯通信会社の代理店では月間100件以上の新規契約が取れないと閉店させられるという厳しさであるという。街頭では盛んに携帯電話のチラシが配られる。いったいどの電話会社がベストなのだろう。

携帯電話をはじめとする通信費にかかるコストはほかにならない。携帯電話の各社とも割引パックなどのサービスをしているが、あまりにも数が多くて各社の比較をするだけでも時間のロスだし、実際に最適なプランを構築するのは難しい。

そこで、企業のあらゆるコストダウンを考えるテクノ経営では、会社の“携帯電話のコストダウン研究”に取組み、クライアント企業に“携帯電話コストダウン診断”として提案したところ、年間10～20%程度のコストダウン成果が確認できた。

その後、本サービスは、企業にとって手間もかからずコストダウンできるためか、反響は予想以上で、経営者の方から毎日のようにお問合せをいただいている状況である。

当社のコストダウン診断は無料で、どの程度のコストダウンがかかるかを金額ベースで提示させていただくため、実際のコストダウン効果が確認できるのが特色である。是非この機会に一度、携帯通信費のコストダウンを考えられてはいかがだろうか。



携帯通信費コストダウン無料診断

携帯通信費の費用削減をご提案します。年間10～20%のコストダウンが可能!
診断および企画書提出は無料です。

●お問合せ・お申し込みは … 管理統括本部 **06-6910-6797**まで